



スキー場情報 など

高長根レクリエーションの森 ファミリースキー場（高杉）

ナイター設備と2基のロープ
トウ、電車を改造したヒュッテがあり、
家族で楽しめます。

▽営業期間 12月23日～3月
12日

▽営業時間 火・水・日曜日（冬休
み中は月曜日）＝午前9時～午後
5時／木・金・土曜日＝午前9時～
午後9時（ナイター営業あり）

▽ロープトウ使用料 1回券＝50
円／7回券＝300円／半日券＝
540円／1日券＝860円（午後5
時まで）

※65歳以上の市民、市内の小・中
学生や外国人留学生、市内外の障が
い者は無料。

▽休み 毎週月曜日（冬休み中は無
休）

【スキー教室】

▽とき 1月14日・15日・21
日・22日（14日は正午～午後3時、
15日と22日は午前10時～午後
3時、21日は午後1時～3時）

▽対象 小学生以上＝70人（先着
順）

▽参加料 小・中学生＝3,500円
／高校生以上＝4,000円（4日分
の受講料および傷害保険料を含む）

▽申し込み方法 12月17日～28
日に、参加料を添えてみどりの協
会（弘前公園内、☎33・8733）、
または高長根レクリエーションの森
（高杉字神原）ビジターセンターへ。

園高長根レクリエーションの森ビジ
ターセンター（☎97・2627）

そうまロマントピア スキー場（水木在家）・ 岩木山百沢スキー場

【そうまロマントピアスキー場】

▽営業期間 12月23日～3月
12日

▽営業時間 月・水・金・土曜日＝
午前10時～午後9時（ナイター営
業）／火・木・日曜日＝午前10時
～午後5時

※12月23日～1月13日および
土・日曜日、祝日は午前9時から
の営業。

【岩木山百沢スキー場】

▽営業期間 12月23日～3月
12日

▽営業時間 火・木・金・土曜日＝
午前10時～午後9時（ナイター営
業）／月・水・日曜日＝午前10時
～午後4時

※12月23日～1月15日および
土・日曜日、祝日は午前9時から
の営業。

▽リフト利用料 1回券＝250円
（小人・高齢者180円）／1日券＝
2,600円（小人・高齢者1,800円）
※このほか、半日券、シーズン券な
どがあります。

【シーズン券市民割引】

▽対象 市内に在住する人

▽割引後の料金 大人1万6,000
円、小人・高齢者8,000円（通常
料金は大人2万5,000円、小人・
高齢者1万2,500円）

※今シーズンより共通リフト券とな
りましたので、両スキー場で利用で
きます。

※購入を希望する人は、顔写真（縦
4.7cm×横3.5cm）2枚と住所を証
明できるものを、各スキー場へ提出
してください。即日交付します。
※両スキー場オープンまでは、岩木
山総合公園で販売しています。
※「大人」は中学生から満65歳未
満、「小人」は小学生まで、「高齢者」
は満65歳以上。

園そうまロマントピアスキー場（☎
84・2020）／岩木山百沢スキー
場（☎83・2224）／岩木山総合
公園（☎83・2311）

市民・少年少女スキー教室 （大鰐会場）

▽とき 1月2日・3日・7日・8
日の午前10時～午後3時

※受け付けは午前9時～。

▽ところ 大鰐温泉スキー場国際エ
リア（大鰐町虹貝字清川）

※受付場所は雨池スキーセンター2
階。

▽対象 小学生以上の市民（初心者
からエキスパートまで）

▽講師 S A J全日本スキー連盟公
認指導員（弘前スキー倶楽部所属）

▽参加料 5,000円（4日間の受
講料および傷害保険料を含む。当日
徴収）

▽その他 スキー用具・リフト券な
どは各自で準備を。

▽申し込み方法 12月18日～
25日に、弘前市体育協会（下白銀
町、笹森記念体育館内）、タケダス
ポーツ弘前バイパス店（城東北4丁
目）またはスーパースポーツゼビオ
弘前高田店（高田5丁目）へ。

園弘前スキー倶楽部事務局（☎携帯
080・4519・2611）

場、酒類の持ち込み、敷地内での飲
酒は禁止します。酒気帯びの有無を
確認する場合がありますので、ご了
承ください。

▽その他 市民会館に駐車はできま
せんので、近くの有料駐車場をご利
用ください。また、車で送迎は可
能ですが、交通渋滞緩和のため、市
役所・茂森方面から市民会館への右
折進入を禁止します。

園生涯学習課（☎82・1641）

津軽広域

連合

だより “津軽”の話題満載

「大鰐温泉スキー場」がオープン

大鰐町

「大鰐温泉スキー場」の今シーズンのオープンは12
月23日（金・祝）となります。

▽営業時間 12月23日～3月12日、午前8時半～
午後4時45分

※大会期間中は、一部コースの利用制限あり。気象状況
等により、開始時間および終了時間の変更あり。

▽リフト料金 1回券…300円（中学生以上）、250円（小
学生以下・60歳以上）

このほか、回数券や1日券、シーズン券もあります。
毎週土曜日は、中学生以下1日券が500円です。シー

ズン券にはジュニア・
大人・シニア・無記
名（利用者限定なし）
のものがありますの
で、詳しくは問い
合わせください。

■問い合わせ先 大
鰐温泉スキー場管理
事務所（☎49・1023、ホームペー
ジhttp://www.
owani-ski.com/）



▲12月23日オープン！

市町村イベントカレンダー

と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
1月1日	常盤八幡宮年縄奉納行事（藤崎町）	元日の朝、重さ400kgもある巨大な年縄を八幡宮に奉納し、新年の五穀豊穡や家内安全を祈願する伝統行事	常盤地区コミュニティ協議会（☎65・2959）
2日	こけし初挽き（黒石市）	正月の恒例行事。白装束を身にまとった工人が新年最初のこけしを作ります	津 軽 こ け し 館（☎54・8181）
3日	新春マラソン（板柳町）	新春の朝、町内を走るマラソン大会。お楽しみ抽選会もあります	板 柳 町 生 涯 学 習 課（☎72・1800）
21日・22日	相馬まるごとフェスタ	ヒロロで相馬地区の魅力をまるごとお届けします。特産品販売、手作り体験、芸能披露など	弘前市相馬総合支所総務課（☎84・2111）

2月

上旬～	雪の降るさと2017 (黒石市)	たくさんの雪だるまにともされたろうそくが会場を彩ります。雪を使ったイベント盛りだくさん	津軽伝承工芸館 (☎ 59・5300)
3日	平賀はしご酒まつり	参加店の中から指定された店舗をはしごして抽選会に挑戦。豪華景品をゲットしよう	同実行委員会事務局 (☎ 44・3055)
3日	猿賀神社七日堂大祭	柳の大枝を盤上に打ち付けて豊凶を占う柳からみ神事やごまのもちまきが行われます	猿賀神社 (☎ 57・2016)
4日 (予定)	板柳はしご酒らりー	どのお店に行くかは当日のお楽しみ。豪華賞品が当たる抽選会もあります (予定)	板柳町商工会 (☎ 73・3254)
5日	旧正マッコ市	参加店で早朝に買い物をするとマッコ (お年玉) がもらえます。恒例の福まきも大人気です	黒石商店街協同組合 (☎ 53・6030)
9日～12日	第41回弘前城雪燈籠まつり	みちのく五大雪まつりのひとつで、雪燈籠や大雪像が幻想的。昼も夜も楽しめます	弘前市立観光館 (☎ 37・5501)
9日～12日	冬の田んぼアート	田舎館村が放つアートの二毛作。この冬もサイモン・バックさんのスノーアートが登場!	田舎館村企画観光課 (☎ 58・2111)
10日・17日・23日・24日	けの汁列車	電車で揺られながら、「けの汁」を味わう小旅行。予約制のため申し込みはお早めに	弘南鉄道 (☎ 44・3136)
11日	沢田ろうそくまつり	弘前市沢田地区で、五穀豊穰などをろうそくで占う450年以上前から伝わる奇祭です	同実行委員会 (田澤さん、☎携帯 090・8254・9037)
11日	全日本ずぐり回し選手権大会	津軽地方冬の遊び「ずぐり回し」の全国大会。子どもから大人まで、優勝を競います	黒石こみせまつり実行委員会 (黒石商工会議所内、☎ 52・4316)
11日	りんごの里いたやなぎ雪まつり	雪上ゲーム大会、もちつき、みかんまきなど、雪に親しみ冬を楽しむまつりです	板柳町産業振興課地域振興係 (☎ 73・2111)
18日 (予定)	黒石じょんから宵酔酒まつり	飲みどころ「よされ横丁」周辺の店をまわり、ゴールすると抽選で豪華な景品が当たります	同実行委員会 (黒石観光協会内、☎ 52・3488)
19日	第5回岩木山スキーフェスティバル	歩くスキーや雪上バナナボート体験などで冬を楽しむイベントです。大抽選会もあります	同実行委員会 (弘前市文化スポーツ振興課内、☎ 40・7015)
19日	第23回乳穂ヶ滝氷祭	豊凶占い、豊作祈願などの伝統行事が行われるほか、ステージショーが催されます	目屋観光協会 (☎ 85・2800)

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

二十歳の祭典



▽とき 1月8日（日）
午前11時～

※午前10時50分までに入場して
ください。

▽ところ 市民会館（下白銀町）

▽内容 成人式および成人祭

▽対象 平成8年4月2日～平成9
年4月1日に生まれた人
※市内に住所のある対象者には案内
はがきを郵送しています。

▽新成人の皆さんへ 飲酒後の来